

|         |                |
|---------|----------------|
| フレーム    | 2001 FXSTD     |
| エンジン    | H-D TC88       |
| キャブレター  | HSR42          |
| 点火モジュール | ツインテック         |
| マフラー    | ワンオフ           |
| ミッション   | H-D5速          |
| 一次ドライブ  | BDL 3インチ       |
| Fフォーク   | H-D 2インチオーバー   |
| リアサス    | H-D 1.5インチダウン  |
| Fホイール   | PM リベル         |
| Fブレーキ   | PM 6ポッド        |
| Rホイール   | PM リベル         |
| Rブレーキ   | PM 4ポッドドライブサイド |

# Custom Inspiration **KANALOA**

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLES

text/A.Takeuchi 竹内淳 photo/T.Furusue 古末拓也  
問い合わせ／セレクトッド東京店 TEL03-6424-8265 [www.selected.co.jp](http://www.selected.co.jp)



# プロが作る品質と、 ユーザーの求める実用性。

ノーマルのハーレーを買って、コ  
ツコツとカスタムの手を加えていく、  
多くのユーザーが楽しんでいるであ  
ろうハーレーの「道」である。

一方で、日本のカスタムは世界を  
凌ぐレベルにあることは周知のとおり。  
人々を魅了するカスタムハーレー  
の姿を作り上げるには、細部にま  
でこだわるプロの品質が求められ、  
作り上げられた姿は、ショップの  
スタイルになり、「道」を楽しむユー  
ザーの目標、「道しるべ」になる。

セレクトッドにとってロイヤルシ  
リーズは「道しるべ」と言えるもの  
にまで成長したが、フレームをスト  
レッチし、チョップバー然とした煌び  
やかな姿から、興味を持った多くの  
ユーザーから聞かれるのが、乗りに  
くいのではないのか？ 自分には手  
の届かないモノではないのか？ と  
いう実用的な問いだという。

おそらく全てのカスタムハーレー  
に対して浴びせられるユーザーの率  
直な問いなのだろうが、紹介する「カ  
ナロア」は、そんなユーザーの問い  
に答える一台だ。このバイクがフレ  
ームに手を加えていない、と言った  
らアナタは信じられるだろうか？  
「この一台は、フレームをやらなく  
てもここまでできる、というのを見  
せたかったんです。嫌われる角フレ

ームもあえて少し見えるようにしま  
した。フォークを2インチ伸ばして、  
リアは1・5インチほどのローダウ  
ンです。その程度のデイメンション  
ならノーマルスタイルで乗っている  
人の中にも多くいると思います。だ  
から乗りにくいものではないというこ  
とは想像してもらいやすいのではな  
いでしょうか」

と代表の西岡さんは語る。  
手を加えないと言っても、純正フ  
レームの余分なステーや取り付け穴  
などは丁寧に整形しなおされ、日常  
のショーバイクとしての品質が与え  
られている。

「じゃあストレッチフレームがこれ  
より乗りにくいのか、と言えばそう  
ではありません。乗りやすさを決め  
るのはデイメンションですから、フ  
レームに合わせてフォークの長さも  
選ぶパーツも変わってきます。ノー  
マルフレームだからと言って、長ず  
ぎるフォークをつけてカチ上がつち  
やつてるようなのが乗りやすいかと  
いえばそうではない。適正なデイメ  
ンションにするのが大切なんです」  
ハーレーがバイクとしてしっかりと  
走るためのバランスをとる、それが  
デイメンションということなのだが、  
デイメンションの違うバイクを同じ  
カタチのように見せるのは外装を含

年齢に合わせて少しオトナっぽく、というのがオーナーからのオーダーだったという。都会の海にも似合うダンディな佇まいがこの一台の魅力



片手離してコーナリングも楽々の図。ノーマルフレームのまま、と言われれば大きき的にも不安を覚える人はいないはずだ。適正なデイメンションが乗りやすさを生む



代表の西岡さん。今後はオリジナルパーツにも力を入れたいそう。その先にはロイヤルへの量産バージョン!? という夢もあるという

ミッドコントロールはダイナ用を流用加工。オイルタンクはフレーム幅に合うよう作り直されている。スイングアームはPMのファッティルキットを用いる

Custom Inspiration  
**KANALOA**  
SELECTED  
CUSTOM MOTORCYCLES



2インチストレッチしたフォークはツリーで寝かせてある。前方が持ち上がるフレームに対してマフラーは地面と平行にすることでロイヤルへのフォルムを作り出している



本来フォアコンのステーが残る部分はウインカーステーとして丁寧な整形が施される。各所にこうしたモディファイが施されカスタムフレームのような表情に



PMのワンサイドドライブブレーキでリアホイールはスッキリ。テールライトはオールドスタイルだがLEDを内蔵する優れモノ



リボルバー型のライザートップはWCCではなく、SCMのオリジナル。ルークライザーに合わせてオーダーすることができる。ライトとツリーのデザインが合っている



ジミードブが製作したシートには、アクシデントで生まれ変わったこの一台のヒストリーを示すロゴがデザインされている



ハンドルはミディアムスクーパー。ライトはRSD。アクトロニクスのツリーは見た目だけでなく2インチオーバーのフォークをレイクさせる役割も担う



サーファーというオーナーに合わせて海をイメージさせるデザインでロゴを描く。ペイントはナチュラル。メーターステーはエキゾーストフランジを加工したもの